

すまいるたうん



発行元
東京新聞
南千住東口専売店
TEL5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL090-2657-0300

みんなちがって ONE TEAM (ワンチーム)

「福祉に関心があるけど、どこから入っていけばよいか判らない」

二月二十四日(月・祝)にボランティアフェスト(祭典)「みんなちがって

ONE TEAM」がサンパール荒川であります。

ONE TEAM (ワンチーム)は昨年の流行語大賞を受賞した言葉です。ラグビー日本代表チームのスローガンとして「(出身地や文化などの違いを乗り越え)一つに結束したチーム」という意味で使われていました。

「『自分らしく』を作るための地域力」 私たちの共生社会へ」

NHKの元アナウンサーで「おはようジャーナル」

「福祉ネットワーク」などの番組でキャスターを

されていた町永俊雄さんの講演会があります。



町永さんは現在は福祉ジャーナリストとして認知症や高齢社会、地域包括ケア、共生型地域福祉のあり方をめぐり、番組や執筆の他、各地でシンポジウムや講演活動をしています。障がい、医療、うつ、認知症、介護、家庭、社会保障など多岐にわたる取材経験をもとに生活者の立場

から分かりやすい講演です。

「子ども、ひきこもり、地域猫、パラスピック、多世代交流について学ぶ」

町永さんの講演会の後にテーマ別に五ヶ所に分かれます。簡単にそれぞれを紹介致します。

①生まれる前から青年期まで

親子の育ちを考える



子どもが子どもらしく生きる権利を守るために、地域でできることは何か？ シングルマザー、不登校の子ども、障がいのある子ども、外国籍の子どもの支援団体や子ども食堂の運営団体等が円卓を囲みます。

②「ひきこもり」をプラス思考で！

ひきこもりの元当事者や家族の方の話や農家と繋がった干し柿づくりのご報告や人のつながりを支える分身ロボット「ORIHIME」の紹介をします。

③猫好き集まれ！

地域で猫を見かけなくなった

理由は何か？を伝えます。猫と暮らしてみたい方もご参加ください。



④1964年東京パラリンピック記録映画を観て、東京オリリンピックの開催と共に開催されたパラリンピックの貴重な映像です。車イスの方だけが参加した当時のパラリンピックについて、障がい者スポーツについて首都

⑤みんなが笑顔になれる空間づくり！誰

でもできる多世代交流ボードゲームなど簡単な遊びを覚えて誰もが繋がるコツがわかります。

「活動を理解して」

食に困る子どもが日本にいるの？ひきこもりって甘えじゃないと話される方が多くいます。

地域で抱える問題に真摯に取り組まれる方たちの話を聴くことによって、優しい気持ちが生まれてくると思います。力が発揮できる場所が見つかるかもしれません。お時間ありましたら、参加してみませんか。

みんなちがって ONE TEAM ボランティアフェスト vol. 11

日時 令和2年2月24日(月・振替休日) 13:00~17:45

会場 サンパール荒川 3階小ホール、4階 第1・2・3集会室

参加費 無料

■ 事前申込み制

(託児・手話通訳含む) 手話通訳や託児をご希望の方は2/17(月)までにお申込み下さい

★参加申込みは

①氏名 ②ふりがな ③所属 ④電話番号 ⑤希望分科会 (1~5) ⑥交流会参加可否 (参加費500円当日払い) ⑦希望サービス (手話通訳、託児、車いす席) を以下にご連絡ください。

荒川ボランティアセンター

TEL 03-3802-3338 FAX 03-3802-3831

vorasen@arakawa-shakyo.or.jp

